

科学者委員会（第23期・第30回）議事要旨

- 1 日 時 平成28年11月15日（火）17時30分～18時30分
- 2 場 所 日本学術会議 第5-D会議室（5階）
- 3 出席者 向井千秋委員長、長野哲雄副委員長、藤原聖子幹事
（第一部）久留島典子委員
（第二部）大杉立委員、森正樹委員
（説明者）相原博昭大型研究計画検討分科会委員長
- 4 配布資料
資料1 第23期科学者委員会委員名簿
資料2 科学者委員会第23回議事要旨（案）
資料3 第23期科学者委員会及び各分科会の開催状況
資料4-1 氷見山先生御提案_学術体制分科会調査審議計画（案）
資料4-2 方針（案）第23期科学者委員会「学術体制分科会」の扱いについて
資料4-3 第23期科学者委員会学術体制分科会の調査審議事項（案）に関連する他の委員会等の動向
資料5 第23期学術の大型研究計画に関するマスタープラン（マスタープラン2017）について
- 5 議題
 - （1）委員長から新委員2名の紹介があり、藤原委員より挨拶が行われた。
 - （2）マスタープラン2017について
 - ・説明者より、提言（案）の作業状況等について説明があり、作業の遅れから、12月中旬（12日）頃に科学者委員会に提出予定との報告があった。
 - その後、質疑応答が行われ、
 1. 提言は1月の幹事会を目指すとのことから、査読を行い、1月11日頃までには科学者委員会の承認を得るべく進めることとされた。
 2. また、文部科学省が進める次期ロードマップとの関係で、分科会の審査書面等を提供することについては、目的外使用の懸念から、説明者がその旨文部科学省へ回答することとされた。
 - （3）役員の選出について
 - ・委員長から、委員会内の部のバランスから第一部の藤原聖子委員の推薦があり、委員会の同意後、藤原聖子委員が幹事として指名された。
 - （4）査読者の選出について
 - ・マスタープラン2017提言（案）の査読者が各部より1名ずつ選出された。
 - なお、査読者は非公開である旨伝えられた。
 - （5）科学者委員会及び各分科会の活動報告について
 - ・事務局から、資料に基づき説明が行われた。委員長から、学術体制分科会に

ついて、これまでの経緯報告があり、意見交換の上、「方針案」のとおり、
学術体制分科会は、今期は立ち上げず次期へ引き継ぐこととし、今期は課題
について検討を行うこととされた。

- (6) その他
・特になし。

以上